

個別避難計画作成モデル事業 成果発表会

日時：令和5年3月7日（火）
13時30分～17時10分

プログラム

<第1部>13時30分～15時03分

1. 開 会 (13:30)
2. 個別避難計画作成のモデル事業について (13:31～13:35)
3. 各モデル団体の取組事例の紹介・委員によるまとめのコメント
(13:35～14:53)

[取組事例紹介のモデル団体：紹介内容のポイント]

- 岡 崎 市：住民主導の計画作り、「ひなんさんぽ」※という名前の避難先まで移動する訓練
※避難訓練のハードルを下げるため、また、自主的に行われることを期待し、あえて
平易なネーミングとしている
- 蒲 郡 市：福祉専門職との連携、実効性の確保のための訓練の実施、動画を用いた普及啓発
- 黒 潮 町：NPOなど多様な団体と連携した取組、顔の見える関係があるなどの強みをいかした
取組、地区防災計画と連携した取組
- 日 田 市：多様な関係者との「連結」と、マイ・タイムラインを活用した計画づくり
- 福 島 県：「計画策定支援ツール」を作成し、取組の手順をわかりやすく市町村に示す取組
- 愛 媛 県：難病患者の計画作成に係る保健所と市町の連携モデルの構築

休憩（10分間）

<第2部>15時03分～15時58分

4. パネルディスカッション (15:03～15:48)
～モデル事業から見た個別避難計画作成の『ツボ』～
パネリスト：アドバイザーボード委員、取組事例紹介モデル団体（6モデル団体）

休憩（10分間）

<第3部>15時58分～17時10分

5. 分科会 (15:58～17:05)
全モデル団体から最終報告の紹介
6. その他 (17:05～17:10)
7. 閉会 (17:10)